

会報 しんせき

第 34 号

平成26年2月18日
発行責任者
新関コミュニティ協議会
会長 瀬戸 範彦

笑顔いっぱい 元気いっぱい 夢いっぱい

新関コミュニティ協議会：新潟市秋葉区下新364-1 TEL0250-47-4640

(新関コミュニティ協議会の活動は、新潟市の助成を受けています。)



如月の候 年度末を迎えて

新しい年が明けて早くも一か月余りが過ぎました。二月を迎えた時点で「今年も余すところ十一月・・・」などというギャグをテレビか何かで耳にしたことがあり、なるほどと思いつつ、つい笑ってしまいました。「高齢者」などとありがたくない言葉の対象者になってくると一年一年がものすごく速く感じられます。確かに「今年も余すところ十一月」なのです。

上の写真は、一月四日に撮影したもので、少年野球チームが新春の陽光を浴びながらの初練習風景です。今年の冬はこのまま穏やかな中に春を迎えるのかと期待していましたがそうは問屋がおろしません。この辺では積雪は比較的少なくほっとしていますが、気温だけで言えば例年になく寒い日が何日も続き、車のスリップ事故も相次ぎました。

関東では2回にわたって大変な大雪で建物の崩壊、大混乱の交通網、孤立する村。自然災害のたびに予想外、想定外、これまで経験したことがない...などの言葉が繰り返し使われる昨今です。

さて、新関コミュニティ協議会では、今年度最後の大きな行事として

「第二回新関ふるさと講演会」(三月二日)

「写真アルバム教室」(三月一六日)

を計画し案内チラシを配布いたしました。お誘いあわせの上ご出席下さいますようご案内いたします。詳細は、四ページに記載しました。

新しいサークル 相次いで誕生

囲碁将棋クラブ カラオケ同好会

かねてから会員を募っておりましたが、この度「囲碁将棋クラブ」並びに「カラオケ同好会」が誕生し、さっそく活動を開始いたしました。

1月17日「囲碁将棋クラブ」は、さっそく和室で日頃の腕前を楽しんでおられました。静かな部屋に碁石の音が心地よく響く。いいものですね。

1月24日「カラオケ同好会」も会員が集まり、好みの曲、好きな歌手の歌を存分に歌っておられました。

人との交わりから「元気」を

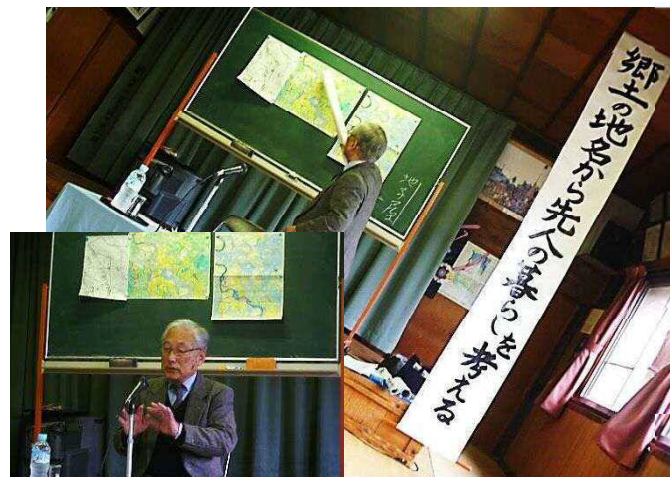
女性中心のサークルが多い中で、この度、男性の方々が多く参加されました。誠にありがたく思っております。

新関コミュニティセンターでは、楽しいサークルが楽しく活動しています。多くの方から会員になっていただければ幸いです。併せて、新しいサークルの立ち上げを期待しておりますので、気軽にご相談ください。



六郷自治会では、第4回歴史講座を開催。講師である阿賀野市小浮にお住いの郷土史研究家廣田康也さんは、六郷や新関近郷の地名について熱く語ってくださいました。

「地名はふる里の歴史を語っている」というお話に感銘を受けました。



歴史講座2回目
六郷自治会

新関地域のお茶の間

おひさま保育園児を迎えて



かるた大会



去る1月21日、おひさま保育園児を迎えて「新春かるた大会」を行いました。お茶の間に参加された大人と一緒に絵札を追ひ、ホールに歓声が響きわたっていました。

みる・きく・かぐ・あじわう・ふれる

生活科・総合的な学習の成果発表

総合発表会

新関小学校

〈プログラム〉

★全体発表

★一人一人の発表

- ①温香 米の栄養
- ②真 米粉のよさと米の自給
- ③涼美 米作りの今と昔のちが
- ④理子 米作りの大変さ
- ⑤郷介 米作りの進化
- ⑥雄乃香 米粉料理の紹介と米粉のよさ
- ⑦さくら 米の種類と品質
- ⑧隆世 縄文・弥生時代と現代の米の食べ方の違い
- ⑨龍人 米作りの機械化
- ⑩楓伽 米作りへの歴史と大変さ
- ⑪望 昔と現代の米作りの大変さの
- ⑫翠弥 手作業から機械へ
- ⑬豊多 米作りの変化

★紙芝居(劇つき) 『米太郎』

新関小学校では、1月30日の学習参観日にこれまでの生活科・総合学習の成果を発表しました。地域との関わりを深

い内容でし
た素晴らし
事にまとめ
い学習を見
関わりを深
地域のの深
した。地域
をを発表し
学習の成果
生活科・総合
これまでの
習参観日に
30日の学
校では、1月
新関小学
夢マップ」を使っ
地域探検学習では、細
部にわたって調べ地
域のことが深く理解
されたようでした。学
習した内容からテス
ト問題を作成。保護者
も苦戦していました。
5年生は、稲作りの
体験を通して、米を中
心とした食文化、歴史
などへと幅広く発展
した学習でした。
3年生はお茶づく
りの過程を発表。お茶
もみの手法を再現し、
小口の渡辺譲さん顔
負けの手さばきぶり
でした。お見事！

6年生は、いろい
ろな職業・仕事に携
わる地域内外の方
と交わりました。
(職場体験?)
今後の自分の進
むべき道を考え、夢
に向かって歩むた
めの貴重な体験学
習でした。



新関地域の人と関わり、地域の素材を学習に取り上げた生活科や総合的な学習は、地域住民に誇らしい気持ちを与えてくれました。また、来年が楽しみです。

「協 小学校 公民館 連携事業」

新関コミュニティ協議会では、新津地区公民館のご協力を得、新関小学校と連携しながら事業を行っています。



間もなく桃の節句を迎えます。2月13日、新関小学校ふれあいルームで、「折り紙教室」を開催しました。

今回、「ひな人形」作りに挑戦。参加された方のお家には、世界で一つしかないオリジナルひな人形が飾られています。

多数のご参加をお待ちしています

申し込み・問い合わせ

新関コミセン

47-4640

秋葉区 地域コミュニティ活動活性化支援事業

第2回 新関ふるさと講演会

～新関地区のコミュニティ・地域のお宝で、まちを活性化する～

新関ふるさと講演会

今年度は、新関地区公民館で「しんせき夢マップ」の制作など、コミュニティ協議会と公民館が協働で取り組んだ地域コミュニティ活動活性化支援事業について紹介いたします。

当日は、講師の講演のほか、「しんせき夢マップ」の制作など、コミュニティ協議会と公民館が協働で取り組んだ地域コミュニティ活動活性化支援事業について紹介いたします。

講師

なぐも 友美 氏

新潟県初の女性にいがた観光カリスマ、湯沢町観光ガイド、温泉ソムリエなど多方面で活躍。多くの経験から、来訪者への「おもてなし」そして様々な地域資源を生かしての地域活性化についてお話しいたします。地区外の皆様からも、地域コミュニティの発展、地域の活性化について考える機会になります。お気軽にお越しください。

日時 平成26年3月2日(日) 午前10時～正午

会場 新関コミュニティセンター (新関小学校隣り。新潟市秋葉区下新 364-1)

入場無料ですが、会場の定員がありますので、事前のお申込みをお願いします。お申込みは…新関コミュニティセンター (電話 47-4640) まで

当日は、講師の講演のほか、「しんせき夢マップ」の制作など、コミュニティ協議会と公民館が協働で取り組んだ地域コミュニティ活動活性化支援事業について紹介いたします。

～コミュニティ協議会と公民館が協働で取り組んだ～

主催：新関コミュニティ協議会 新津地区公民館

～手作りアルバム教室～

今年のアルバムを作ってみましょう!

思い出の写真を自分でアレンジ 工夫しだいで! 最高の宝物に!

- 日時: 平成26年3月16日(日) 午前10時～12時
- 会場: 新関コミュニティセンター(ホール)
- 対象: 小学生とその保護者(先着10組20名) さらに、地域住民どなたでも(先着10名)
- 参加費: 1人500円(親子2人の場合は1,000円)

※1人が1冊(見開き2ページ)を作ります。

申し込みのお電話で新関コミュニティセンターまで

(Tel: 47-4640)

参加も

3月16日(日)

ご案内の文書を配布しました。